

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

6

Jun 2018
Vol.277



ときめき人
千葉伸一さん

【主な記事】

子育ての新しい時代へ 明日へつなぐ

【今月の表紙】

米山チューリップまつり
関連記事（7ページ）



子育ての新しい時代へ

市内認定こども園が5園に

市内の認定こども園は、新たに4園が開園し、合計で5園になりました。親が一番に願うのは、子どもが元気で健やかに成長すること。市では、官民一体となって、子育て環境の充実を目指します。

新しい子育てのかたち

本年4月から新たに「佐沼明星こども園」「白鳥ゆめっ子園」「登米北上こども園」「米谷こども園」の幼保連携型認定こども園が開園しました。すでに「さくら幼稚園」が幼稚園型で昨年4月に開園しており、市内では5園となりました。県内では仙台市に次いで2番目の規模となります。

時代のニーズに対応

認定こども園整備の背景には、「短時間の幼児教育」よりも「長時間の保育」のニーズが高まったことがあります。このような流れから、市立幼稚園は定員割れが続き、市立保育所では定員を超える入所希望がありました。

この問題を解決するため、教育と保育両方の機能を持つ認定こども園の整備を進めてきました。認定こども園は、0から5歳児までを対象とした4時間と11時間までの利用に対応。保護者の仕事や家庭環境に応じた子育て支援サービスを提供します。

幼保連携型の認定こども園の特徴は、保育が必要な子どもが0歳から入園可能。3歳からは、午前中に幼稚園の

リキウムで幼児教育を受け、午後は保育を受けることができます。

認定こども園最大のメリットは、3から5歳までの子どもが、保護者の就労状況などに関係なく入園でき、全ての子どもが教育を受けられること。核家族化や共働き世帯の増加などにより、生活スタイルや家庭環境の急速な変化が進む中、子どもたちは、その変化に対応する力を幼児期から身に付ける必要があります。

教育を受けながら、年齢の違う子ども同士が交流し、遊びと教育を通して、健やかな成長と発達につながることを期待できます。

子育て支援の拠点に

認定こども園は、保育所や幼稚園の機能だけではありません。地域での子育てを支援する役割があります。それは、誰もが利用できる「地域の子育て支援の拠点」になること。育児に悩む親の相談窓口になり、必要な情報の提供や助言などの役割も併せ持ちます。

市では、将来的に市内全ての子どもに質の高い教育と保育を提供できるように、官民一体となって子育て環境の充実を目指します。



Interview 運営者に聴く

登米北上こども園
高橋 春美 園長

登米北上こども園は、公立と私立の保育所を統合して新たに開園しました。統合直後は、不安そうにしている子もいましたが、今はすっかり慣れて、元気にあいさつをしてくれるようになりました。みんな仲良く遊び、毎日伸び伸びと過ごしています。

私たちの方針は、子ども一人一人を大切に、生き生きとした明るい子どもに育てること。子どもと地域のつながりも大切にしたいので、今年から地域の運動会に参加する予定です。よく遊び、よく考えて行動できる元気な子どもに育てていきたいと考えています。



3



2



2



5



4



3

1 さくら幼稚園入園式 2 佐沼明星こども園入園式 3 米谷こども園入園式 4 登米北上こども園入園式 5 佐沼明星こども園開園式



佐沼明星こども園

Interview

鈴木義隆さん(左)、里佳さん(右)、陽太君(中)
(米山町千貫)

開園時間や場所などの利便性がよく、友達とも一緒に入園できたのでうれしく思います。早く集団生活に慣れてほしいですね。子どもの成長する姿を見るのが、一番の楽しみです。

保護者に聴く

鈴木健太さん(右)、真美さん(左)、漣斗君(中)
(登米町辺室山)

慣れ親しんだ北上保育園が閉園して、名残惜しさもあります。新しい場所で不安もありますが、先生に頼るところが大きいです。子どもには、病気やけがなく元気に通園してほしいと思います。



登米北上こども園

市内認定こども園

米谷こども園



東和町米谷字石橋 26-1
☎0220-42-2101

登米北上こども園



登米町寺池目子待井 393
☎0220-52-3558

白鳥ゆめつ子園



迫町北方
字三方島西 22-2
☎0220-22-1108

佐沼明星こども園



迫町佐沼字上舟丁 12
☎0220-22-2737

さくら幼稚園



中田町宝江
黒沼字新西野 1-1
☎0220-34-6694

明日へつなぐ

経験から学び災害に備える

6月12日は宮城県防災の日。今から40年前、宮城県沖地震が発生し、市内に大きな被害をもたらしました。東日本大震災からは7年が経過。地震ではありません。9年前には、台風の影響により津山町で河川から越水し、80棟以上の住居が浸水の被害を受けました。自然災害は、常に私たちの予想を上回り、襲ってきます。自分や家族の命を守るための備えを、情報通信の視点から考えます。



予想を超えた災害

市内では、これまで多くの自然災害が発生しています。1978年に発生した宮城県沖地震、2008年の岩手・宮城内陸地震、11年の東日本大震災など、災害は常に私たちの予想を上回り、突然襲い掛かっています。

近年では、局地的な集中豪雨や台風による水害も発生。09年には台風18号の影響で津山町横山地区の河川から越水。15年9月の関東・東北豪雨では、宮城県内に初めて大雨特別警報が発表され、大崎市では、床上・床下浸水が約700棟に及ぶなど、大きな被害をもたらしました。

東日本大震災の経験から学んだ課題

災害時に誰もが考えることは、家族、親戚や知人の安否。携帯電話などの情報通信は、命を守る重要なライフラインです。東日本大震災発生時には、情報通信インフラにも甚大な被害が発生。東北・関東地方を中心に、通信機器が使用できなくなり、避難所や救援物資の情報が被災者に伝わらなくなりました。

このような中、民間の通信

事業各社は、早期復旧に向けて無線LANの整備など、通信環境の復旧活動を実施。復旧後は、インターネットを活用したツイッターやフェイスブックなどのSNS（ソーシャルネットワークサービス）が、安否確認や被災者支援のために使われ、新たな仕組みが生まれました。

災害が発生する前に通信手段の確認を

市では、防災行政無線、コミュニティエフエムやメール配信サービスなどを通じて、情報を発信しています。防災行政無線は、場所や天候によって聞き取りづらいなどの課題があったことから、市内全ての世帯に緊急告知ラジオを配布しています（本年6月中に完了予定）。

梅雨や台風を迎えるこれからの季節。地震だけでなく、水害や土砂災害の危険性も考えられます。予定していた避難経路が通行止めになったり、最寄りの避難所が被災したりする可能性もあります。いざというときのためにも、被災情報や安否確認などの通信手段を、確認しておくことが大切です。安全で安心な生活を、明日へつなぐために。

東日本大震災では、想定を超えた広域的な長時間の停電や津波の被害により、通信サービスが提供できなくなりました。

NTT東日本では、東日本大震災を経験して、通信ビルの高台への移設や移動電源車の配備などに取り組んでいます。また、ほかの通

信事業者とも連携し、災害用伝言サービス(ダイヤル171)を提供しています。事前に使い方を確認していただくと、災害時に利用しやすくなります。

どんなときでも「つなぎつづける」という使命を持ち続けたいと考えています。

事業者に聴く

NTT 東日本
古川営業支店

たにひら かずひさ
谷平 一久 さん



H@!FM(ハットエフエム)



毎日、各種市政情報を定刻に放送。災害や犯罪などの緊急時には、番組の途中でも随時情報を放送。東日本大震災時には、唯一の情報発信手段として活躍しました。

H@!FM : 76.7MHz

緊急告知ラジオを配布



市では、より確実に緊急情報が届けられるよう、緊急告知ラジオを市内全ての世帯と地域の集会施設などに配布しています。緊急時には、ラジオが自動的に起動。コミュニティエフエムを通じて、緊急情報を放送します。電池を入れ、通常時はコンセントに挿してご利用ください。停電時は、自動で電池に切り替わります。

佐藤 久美 さん (登米町後船橋)

家族の安全を守るために

私の実家は、北上川のすぐ近くにあり、水害時の避難指示などがすぐ分かるようメール配信サービスに登録しました。防災無線でも放送されますが、運転中や外出時は、聞

こえない場合もあるので、登録しておくのが安心ですね。

また、小学生の子どもがいるので、不審者などの防犯情報も配信されるので助かっています。



利用者に聴く

市メール配信サービスに登録を



防災、防犯、市の行事などを、登録されたメールアドレスに随時配信。パソコン、携帯電話、どちらでも登録可能です。

登録用URL: <https://mail.cous.jp/tomecity/>



登米市総務部

脇本 章 危機管理監

本年3月に自衛隊を退職し、4月1日付けで市総務部危機管理監に着任。これまでの防災対策や危機管理に関する知識と経験を生かし、災害対応能力の向上に取り組めます。

人間は、地震や台風・集中豪雨などの自然災害をなくすることはできませんが、対策を考え、災害に備えることで、被害を最小限に抑えることができます。いわゆる「減災」という考え方です。

災害が発生した際、命を守るためには「自助・共助・公助」の三つが必要であるといわれています。これらは効率的、効果的に組み合わせることで、被害を軽減できるということです。災害対策の基本は「自助」、自分の命は自分で守ること。「自助」がなければ、次の段階である「共助」にもつながりません。食料、飲料水の備蓄や

避難経路の確認など、事前の備えが何よりも重要です。起こり得る災害から身を守る手段を考え、安全対策を取り、情報をいち早く知ること、避難や救急救命処置などの訓練をすることが必要です。

「備えあれば憂いなし」といいますが、防災に「これで十分」ということはありません。国内に限らず、地球上で起こるさまざまな自然災害から教訓を学び、明日の防災へつながっていくことが大切です。一人一人が防災意識を持ち続け、行動に移していくことが、減災につながっていくものと考えています。

防災意識を持つことが減災の第一歩

市総務部危機管理監に話を聴きました

暮らし役立つ情報を

官民協働で便利帳を発行

「登米市『暮らしの便利帳』の共同発行に係る協定書調印式」は4月5日、迫庁舎で開かれ、市と出版社のサイネックス(浅田秀樹取締役常務執行役員・営業統括本部長)が協定を締結しました。

暮らしの便利帳は、昨年までNTTタウンページに特集企画として掲載してきましたが、形態を一新。A4判フルカラーで、行政情報のほか登米市の自然や文化、祭り、特産品などの地域情報、事業者広告を掲載します。発行部数は3万3千部、暮らしに役立つ情報が豊富で、使い勝手が良く実用性の高い便利帳を制作し、平成30年10月頃に各家庭へ配布する予定です。



協定書に調印した熊谷市長(左)と浅田常務。印刷から発行、配布に必要な経費は、広告料でまかなわれます。

市民総ぐるみで安全

春の交通安全運動を実施

「春の交通安全運動市民大会」は4月6日、登米総合体育館を会場に開かれ、市内の22団体などから約400人が参加しました。

市民大会で熊谷盛廣市長は「日頃の地道な活動が、事故の防止につながります。ご協力をお願いします」とあいさつ。千葉総登米警察署長は「皆さんと協力して交通事故のない安全で安心なまちにしたい」と呼び掛けました。市登米地区交通安全指導隊の田邊治通副隊長は「春は、交通ルールに慣れていない新入生が通い始めるので、地域の皆さんと一緒に交通安全に取り組みたい」と決意を新たにしました。



市民大会終了後、パトカーと交通指導車が市内パトロールに出発し、交通安全を呼び掛けました。

自立して生き生きと

回想法講座説明会を開催

グループ回想法講座「とめカフェ」説明会(国立研究開発法人国立長寿医療研究センター主催)は4月13日、迫公民館で開かれ、市民約40人が参加しました。

昔のことを思い出して自由に話をする「回想法」は、高齢期の心の健康を保ち、脳や対人交流を活性化させる可能性があることに着目。説明会では、同センター長寿保健科学研究室の細川彩室長が、同講座の内容を紹介しました。参加した海野容子さんは「米山町下小路」は「もうすぐ80歳になります。将来もこのまま自立した生活を送り続けるためにも、この講座はとても魅力的ですね」と話していました。



脳の活性化、意欲向上などに効果があるといわれる回想法。参加者らはお茶を飲みながら語り合い、講座を体験しました。

仮面ライダーの軌跡 石ノ森記念館で特別企画展

第58回特別企画展「仮面ノ世界～仮面ライダー写真展～」は、石ノ森章太郎ふるさと記念館で開かれています。

仮面ライダーは、時代の流れを反映しながら、今もなお世代を超えて多くの人々を魅了しています。企画展は、昭和から平成の仮面ライダーの軌跡を大判写真パネルで展示。家族で来場した佐藤萌香さん＝石巻市＝は「仮面ライダーは、父がフィギュアを集めるほど好きな作品。父の影響か自分も気が付いたら好きになっていました。昭和の隠れた名作の企画展も開いてほしい」と笑顔を見せていました。期間は7月8日まで。



パネル展示だけでなく、仮面ライダー「旧1号」と「ビルド」をバックに、記念写真が撮れるコーナーもあります。

幻のセリ継承に向け 観音寺セリの栽培講習会

「観音寺セリ栽培講習会」は4月22日、迫町北方南観音寺地区で開かれ、市内から5人が参加し、親株の植え付け作業を学びました。

観音寺セリは、弘法大師から授かったと伝えられている井戸水の「弘法水」を利用して栽培。その由来から「幻のセリ」ともいわれています。同講習会は、貴重な伝統野菜である観音寺セリの栽培技術を継承することが目的。参加した佐藤美和さん＝中田町二ツ木＝は「もともとセリの栽培に興味があり、自分でも栽培してみたいと思い参加しました。作業は大変でしたが、収穫まで体験してみたいです」と話していました。



初夏を思わせる陽気の中、参加者らは農家ということもあり、手際よく植え付け作業を学びました。

彩り豊か咲きそろう 米山チューリップまつり

「米山チューリップまつり」は4月26日から5月10日まで、道の駅米山の西隣で開かれ、大勢の見物客が満開のチューリップを楽しみました。

1畝の敷地内に、約10万株のチューリップが咲き誇り、赤、ピンク、紫や黄色など、彩り豊かな花のカーペットが広がりました。道の駅米山「ふる里センターY・Y」の山崎準一郎駅長は「例年に比べて1週間ほど早かったが、きれいに咲いてくれた」と話し、来場した豊原宏子さん＝仙台市＝は「何度か見に来ていますが、今年は特にきれいに咲いていると感じました。また来年も来たいです」と再訪を楽しみにしていました。



球根は、姉妹都市の富山県入善町などから買い付け。期間中はチューリップを販売し、多くの来場者が買い求めていました。

Information

01

「うまし、たくまし、登米市」の魅力を みんなで発信

市では、食・自然・文化や歴史など、市が持つ魅力を市内外へ情報発信する「シティプロモーション」に取り組んでいます。

市のイメージを確立し、知名度や認知度を高めるため、登米市を知らない人には「行ってみたいまち、住んでみたいまち」に選ばれ、市民の皆さんには登米市に対して愛着や誇りをもってもらうための取り組みです。

サポーターを募集

「シティプロモーション」の趣旨に賛同し、自らのホームページやツイッター、フェイスブックなどのSNS(ソーシャルネットワークサービス)を活用して登米市の魅力を発信したり、認知度を向上させたりするイベントなどに参加する個人・団体を「登米市シティプロモーションサポーター」として募集します。

▼ **サポーターの主な活動**
▼本市の魅力、地域資源などの情報発信、PR活動

▼市の知名度や認知度を向上させるための事業、イベントへの参加・協力など

登録要件

活動が可能な人は、どなたでも登録可能(年齢、国籍を問いません)

報酬・特典

▼報酬はありません。サポーターに登録した人には、登録証、PR用グッズ、パンフレットなどを無償で提供

▼登録後にサポーター活動が確認された人には、記念品を贈呈



※写真は記念品イメージです。

ロゴマークを使った 事業を応援します

市内の個人、法人や任意団体が、登米市シティプロモーションロゴマークを使用して

実施する事業経費の一部を補助します。

補助対象事業

ロゴマークを使用した商品パッケージ、包装紙、販促品、印刷物の製作など、経費が5万円以上の事業

補助対象者(事業主体など)

市内に住所がある個人、本店、支店、事務所などがある法人・任意団体

補助率など

補助対象経費の2分の1以内(市外事業者に発注した場合、3分の1以内)の額とし、1事業につき10万円を上限

【申込方法】6月1日(金)から、所定の申請書にて受付を開始します。各総合支所市民課にある申請書を利用いただくか、市ホームページからダウンロードしてください

【申し込み・問い合わせ】企画部企画政策課(移住・定住促進係)

〒987-0511/登米市追

町佐沼字中江2-6-1

☎02220(23)7331

☎02220(22)9164

Information

02

商売のプロから技学び イロドリある生活に



得する街のゼミナール「とめまちゼミ」を次の通り開催します。

「とめまちゼミ」は、佐沼商店会連合会に登録している店舗の店主が講師になり、専門知識や技を皆さんに伝授します。脳を活性化させるハンドマッサージ、きれいな爪にするネイルケアやおいしいコーヒーの入れ方など、さまざまな分野を学べますので、皆さんぜひご参加ください。

【開催期間】6月15日(金)～7月15日(日)

【場所】開催店舗(詳しくは、問い合わせください)

【開催内容】①健康・美容②ファッション③たべる④つくる⑤まなぶ

【受講者数】少人数を原則に、各講座10人程度まで

【受講料】無料(材料・教材費が発生する場合は、実費負担)

【受講時間】60～90分程度

【申込方法】各店舗に電話で申し込みください

問い合わせ

▼佐沼商店会連合会(事務局) 登米中央商工会

☎02220(22)3681

▼産業経済部商業観光課(商業振興係)

☎02220(34)2734



Information
03

市職員募集

私たちと一緒にこのまちのために



試験区分	職種	採用予定人員	受験資格
上級 (大学卒業程度)	行政	20人程度	昭和58年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人
	保健師	3人程度	昭和58年4月2日以降生まれで、保健師の資格を持つ人(平成31年4月30日までに取得見込みも含む)
中級 (短期大学卒業程度)	土木	3人程度	昭和58年4月2日以降生まれで、土木施工管理技士または測量士の資格を持つ人(受験申し込み時点で資格を持つ人)

※採用予定人員は、現時点での予定で今後変更することがあります。
 ※初級(高校卒業程度)は、7月以降に募集する予定です。
 ※採用は、平成31年4月1日の予定です。

■受験申し込み 申込書と試験実施要綱は、平日の午前8時30分から午後5時15分まで総務部人事課または各総合支所窓口で、6月1日(金)から配布します。試験実施要綱は、ホームページにも掲示します。郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用統一試験申込書請求」と朱書きし、宛先を明記した120円切手が貼ってある返信用封筒(A4版が入る大きさ)および連絡先(電話番号)を明記した任意の用紙を必ず同封してください。

■受付期間 6月1日(金)～6月15日(金)
 ※申込受付は平日の午前8時30分から午後5時15分までとし、郵送の場合は受付期間中の消印のものに限ります。

■試験日程

	1次試験	2次試験
日時	7月22日(日)午前9時～	8月下旬または9月上旬予定
会場	佐沼中学校	1次試験合格者に通知します
試験内容	教養試験(2時間)、一般性格判断検査(20分)	1次試験合格者に通知します
合格発表	8月17日(金) 市役所迫庁舎前掲示板、市ホームページに受験番号を掲示し、合格者に郵送で通知します	9月10日(月) 市役所迫庁舎前掲示板、市ホームページに受験番号を掲示し、合格者に郵送で通知します

【申し込み・問い合わせ】
 総務部人事課
 (人事研修係)
 〒987-0511
 登米市迫町佐沼字中江
 2-6-1
 ☎0220(22)2145

Information

04

子ども医療費助成の対象年齢を拡大

子どもの医療費助成については、所得制限を設けず、入院・通院とも中学生までを対象としていましたが、平成30年10月1日から対象を高校生世代（18歳になった年の年度末）までに拡大します。

医療機関の窓口で「子ども医療費助成受給資格者証」を提示することで、医療費の一部負担金が無料になります。

6月初旬に、世帯主へ案内通知と登録申請書を郵送しますので、対象となる人は忘れずに手続きをしてください。
 ※高校生世代Ⅱ平成12年4月2日～平成15年4月1日生まれの人の人。

【新たに助成対象となる人】市内に住所がある高校生世代（学生以外も対象）

※市内に住所がある保護者に監護されていて、進学などで他市町村に住所がある高校生世代も助成対象になりますので、該当する人は申し出てください。

【助成対象とならない人】婚姻している人（過去に婚姻していた人を含む）、生活保護を受

けている人

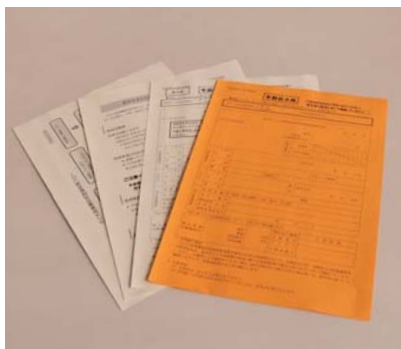
【対象医療費】平成30年10月1日以降の入院・通院医療費の自己負担額

※入院時の食事代、初診料、予防接種など、保険対象外の費用は助成対象外。

【申請に必要なもの】▼登録申請書▼対象となる子どもの健康保険被保険者証の写し▼保護者名義の通帳の写し▼印鑑（スタンプ式以外）

【申請場所】各総合支所市民課
 【受付期間】案内通知に記載する期間中に手続きをしてください

【問い合わせ】市民生活部国保年金課（年金医療係）
 ☎0220（58）2166



Information

05

児童手当の手続きを忘れずに

現況届は、6月分以降の児童手当の受給継続要件を確認するための大切な手続きです。対象者には、6月10日頃に個別に案内を送付しますので、6月末までに必ず提出してください。

【手続きに必要なもの】①現況届②印鑑③受給者の健康保険被保険者証の写し（厚生年金加入者のみ）▼受給者が児童と別居している場合Ⅱ別居監護申立書▼児童の住所が登米市にない場合Ⅱ児童および児童と同居している人全員の住民票の写し（記載省略のないもの）

【受付場所】各総合支所市民課
 【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課（児童福祉係）
 ☎0220（58）5562

Information

06

もしもの時に備えて防災訓練を開催

地域の防災を担う自主防災組織の防災力向上を目的に、総合防災訓練を開催します。初動活動対応訓練のほか、一般参加者を対象とした消火訓練や応急救護訓練、指定避難所運営訓練などを実施します。

展示・体験コーナーもありますので、多くの皆さんの参加をお待ちしています。
 【日時】6月10日（日）午前9時～11時30分

【場所】消防防災センター
 ※駐車場は、登米祝祭劇場の駐車場をご利用ください。

【問い合わせ】総務部防災課（防災危機対策係）
 ☎0220（22）2130



Information
07

毎年6月1～7日は水道週間です

毎年6月1から7日までの期間、全国一斉に水道週間が実施されます。第60回水道週間のスローガンは「水道水安全おいしい金メダル」。

水道は、私たちの生活に欠かせることができません。市では「水」水道への理解と関心を深め、きれいな水と美しい自然環境を守るため、各行事や、作品コンテストなどへの参加者を募集します。



第20回
北上川クリーン作戦

【内容】市管工事業協同組合や地域の皆さんと、河川の清掃活動

【日時】6月4日(月)午後3時～4時30分(雨天中止)
※実施の有無については、問い合わせください。

【清掃場所】登米大橋から下り松取水塔まで

【集合場所】水辺プラザ船着場(登米町寺池)

※作業着など、汚れてもよい服装でご参加ください。

【問い合わせ】水道事業所水道施設課(施設維持係)

☎0220(52)3312

水道週間内の
献血にご協力を

【日時】6月1日(金)午前10時～正午、午後1時～4時30分

【場所】登米市管工事業協同組合駐車場(登米市登米町寺池目子待井74-13)

【問い合わせ】登米市管工事業協同組合

☎0220(52)3911

第60回水道週間
作品コンテスト

水道に対する標語や作文を通じて、水資源の大切さを多くの皆さんに感じてもらうため、作品を募集しま

す。

【募集作品】①標語②作文③図画④習字

【対象】①制限なし②小・中学生④小学生

【題材】①②③水道に関するもの④小学1年～3年生⑤小学4年～6年生⑥水道週間

【規格】①はがき1枚に1点②小学1年～3年生③800字以上、小学4年～6年生④1200字以上、中学生⑤1600字以上⑥画用紙4ツ切判(54センチ×38センチ)⑦半紙

【応募締切】6月8日(金)必着

【応募先・問い合わせ】水道事業所水道管理課(経営管理係)

〒987-10702 / 登米市登米町寺池目子待井381-1

☎0220(52)3313



Information
08

減量化・有効利用に
生ごみ処理機購入費助成

家庭から排出される生ごみの減量化、有効利用を推進するため、生ごみ処理機の購入に補助金を交付しています。予算に限りがありますので、早めに申し込みください。

【交付額】購入金額の2分の1(限度額≒3万円)

【申込方法】生ごみ処理機を購入

入する前に、各総合支所市民課に備え付けの申請書に必要な事項を記入し、見積書と設置予定場所の写真を添えて、申し込みください

【問い合わせ】市民生活部環境課(廃棄物対策係)

☎0220(58)2064

Information
09

アメリカシロヒトリを
駆除しましょう

アメリカシロヒトリは、サクラやクルミ、クワなどの樹木に被害を与える害虫です。

被害が発生した場合は、樹木所有者が責任を持って駆除し、被害が拡大しないように処理をお願いします。

温暖な気候が続いた場合は、早期の発生が予想されますので、早めの駆除対策をお願いします。

【発生時期】年2回(例年6月中旬～7月中旬、8月中旬～9月中旬)

【問い合わせ】市民生活部環境課(生活環境係)

☎0220(58)5553

【駆除用機器の貸し出し】行政区などで地域共同駆除をする場合、無料で高枝切りばさみや動力噴霧器などを貸し出しています。また、高枝切りばさみは、個人・事業所へも貸し出ししています

※駆除用機器は、各総合支所に備え付けていますので、各総合支所市民課へ申請してください。

【問い合わせ】市民生活部環境課(生活環境係)

☎0220(58)5553

世界に飛び立て中高生 カナダで貴重な経験を

■海外派遣事業参加団員募集

青少年海外派遣事業は、次代を担う国際感覚豊かな青少年を育成することを目的に実施している事業です。平成30年度の参加団員を募集します。

【派遣先】カナダ（ブリティッシュコロンビア州ヴァーノン）

【派遣期間】8日間（10月下旬予定）

【負担金】一人5万円

【派遣資格・人数】市内在住の中学2年生～高校3年生10人以内

【提出書類】①青少年海外派遣事業参加申請書②作文（1600字以内）

※作文のテーマは、市ホームページ、または市内中学校に配布する募集チラシをご覧ください。

【応募締切】6月15日（金）必着
※派遣団員は、作文および面接審査の結果で決定します。

【申し込み・問い合わせ】

企画部市民協働課（地域振興係）

☎0220（22）2173

■感動いっぱいアメリカ体験

平成29年度に実施されたアメリカコース参加者の感想を紹介いたします。



久須田桃子
佐沼高2年

サンフランシスコからダラスへ移動している時、とても不安でした。ホストマザー、ファザー、そして22歳のお姉さん。どういった人たちなのか、伝えたいことを伝えられるかなど、いろいろなことに対してネガティブになっていました。

ホストファミリーは、私の

ことをとても気に掛けてくれ、たくさん話しかけてくれたり、「何かあったらなんでも言ってみてね」と言ってくれたりしました。

次第に慣れてきて、最終日には、「もつと一緒にいたい」「離れたくない」という思いが芽生えていました。最終日に一緒に過ごしている時、何度も泣きそうになり、空港で別れる時には号泣してしまいました。絶対にもたまたまアメリカに戻り、ホストファミリーに会いに行きます。



石川茜
佐沼高2年

私はホームステイを体験して、前よりも一回りも二回りも成長できたように感じました。最初は英語が通じず無口になりがちで、日本に帰りたとも思いましたが、今となっては良い思い出になりました。慣れない英語でも、話そうように心掛けていたら、会話が続くようになり、何より楽しく過ごせるようになりました。

このことから、自分から話しかけることや新しいことに挑戦する大切さを学びました。これは日本でも生かせる

ことだと思えます。英語力をさらに高め、またいつかホストファミリーに会いに行きたいと思えます。



千田涼香
佐沼高2年

ホストファミリーはとても良い家族で、ホームステイができて良かったと心の底から思いました。ホームステイ期間中に迎えた私の誕生日も盛大に祝ってもらい、最高の思い出になりました。

中学校で習った基本的な英語が活躍し、もつと多くのフレーズを覚えておくべきだった。



※学校、学年は参加当時のものです
※感想は研修報告から抜粋したものです

たと反省しています。水族館や海岸などテキサスの自然に触れる機会を積極的につくってくれて、テキサスは素晴らしい場所であるとホストファミリーは私に教えてくれました。海外研修は、自分の英語を実際に使ってみるとても貴重な経験になりました。



今後も世界に
目を向けて
交流の継続を
佐々木信一さん
海外派遣事業団長

海外派遣事業では、日本で得ることができない異文化を肌で感じ取ってもらいました。多くの人との交流を成し得るために、団員の自主性を尊重し、仲良く楽しく、そして無事帰国するという目標を旗印に、

行く先々で、ジェスチャーを交えながら自分の語学能力を最大限発揮し、多くの人と積極的に交流していた姿は大いに評価したいと思います。今回、団員一人一人が文化・習慣の全く違う異国を訪問し、数々の貴重な体験を通して得た経験を生かし、今後も世界に目を向け、より一層海外の人たちとの交流を継続していくことを望んでいます。

健康

健康の輪を広げる

ヘルシーとめ講座

「食」は命をつなぎ、毎日の生活に欠かすことのできないものです。「食べること」は心身の健康づくりはもちろんのこと、楽しみや喜びでもあり、心を豊かにしてくれます。

食を通じて、健康について一緒に学び、人と人とのつながりを大切にしながら健康づくりの輪を広げてみませんか。

【実施期間】6～10月(全5回)

【初回講座】6月22日(金)午前

9時30分～11時30分

【場所】南方保健センター

【対象者】市内在住20歳以上

【募集人員】25人(先着順)

【講座内容】健康づくり講話、

食育、心の健康、生活習慣病予

防、高齢者低栄養予防など

【受講料】無料

【申込方法】電話

【申込期限】6月6日(水)

【申し込み・問い合わせ】市民

生活部健康推進課(地域保健

係)

☎0220(58)2116

女性医師による

女性の健康相談を開催

女性医師が、女性の健康増進に関すること、思春期や更年期の身体的・精神的不調、家庭や職場でのストレスで悩んでいる女性の相談に応じます。相談は無料で完全予約制です。

【日時・場所】①6月2日(土)

午後2時～4時 栗原市文化

会館②6月23日(土)午後2時

～4時 石巻市労働会館

【申込方法】電話

【申し込み・問い合わせ】県保

健福祉部健康推進課(健康推

進班)(受付時間 土日、祝日

を除く午前9時～午後5時)

☎022(211)2623

子育てをお手伝い

協力会員講習会を開催

市ファミリー・サポート・

センターでは「子育てを助け

てほしい人」と「子育てを手伝

える人」が会員登録していま

す。地域ぐるみで子育てを支

援するため、市内で子育てを

手伝える人を対象に、協力学

員講習会を開催します。

【日時】6月12日(火)午前10時

30分～午後3時15分

【場所】市役所南方庁舎(2階

中会議室)

【申込方法】電話

【申込期限】6月6日(水)

【受講料】無料

【申し込み・問い合わせ】登米

市ファミリー・サポート・セ

ンター事務局(南方子育てサ

ポートセンター内)

☎0220(58)5558

6月の献血日程

①2日(土)

▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30

②17日(日)

▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

【問い合わせ】

市民生活部健康推進課
(健康推進係)
☎0220(58)2116

自殺予防

仙台いのちの電話

ひとりじゃないよ
話を聴かせて

☎022(718)4343

いろいろなことに、悩み、苦しんでいる人の「こころの声」を聴きます。

こども夜間安心コール

●電話番号

#8000

(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)

☎022(212)9390

(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)

●相談時間

毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎0229(24)2267

6月のこころの相談

日	場所・受付時間・予約先・担当
4 ㊦	登米総合支所 13:30～15:30 ☎0220(52)5054(登米総合支所) 医師
11 ㊦	南方保健センター 13:30～15:30 ☎0220(58)2113(健康推進課) 精神保健福祉士・学校心理士
19 ㊦	石越総合支所 13:30～15:30 ☎0228(34)2113(石越総合支所) 医師
21 ㊦	迫保健センター 13:30～15:30 ☎0220(22)5554(迫総合支所) 臨床心理士

精神科医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日(土日、祝日を除く)まで、各予約先まで申し込みください。

登米市民病院小児科日曜日救急診療

●診療時間 9:00～17:00
(受付16:30まで)
【問い合わせ】登米市民病院
☎0220(22)5511

6月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
3 ㊦	米谷病院(東和町) ☎0220(42)2007	登米歯科診療所(登米町) ☎0220(52)3420
10 ㊦	三浦消化器内科(中田町) ☎0220(34)3611	グリーンヒルズデンタルクリニック (中田町) ☎0220(44)4611
17 ㊦	佐藤内科医院(迫町) ☎0220(22)2160	みなみかた歯科医院 (南方町) ☎0220(29)7020
24 ㊦	おおたおおたにクリニック (中田町) ☎0220(35)1161	かさま第2歯科医院 (石越町) ☎0228(34)3887

●診療時間 9:00～17:00

【休日急患当番医】

●休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間)

●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511

【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084

※月～金曜日(休日を除く)

【歯科休日当番医】

【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116

※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします

迫



ハイクで心身のリフレッシュ

「スプリングハイク in 白石」(北方公民館主催)は4月24日、白石市「水芭蕉・どうだんの森」で開かれ、30人が新緑の中をハイキングしました。

心身のリフレッシュを目的に、今年で3回目の開催。当日は小雨が降り、多少肌寒い天候でしたが、参加者は傘やポールを手に、元気に湿地帯を散策しました。周辺に咲いた白いミズバショウの花が、南蔵王の山麗に春の訪れを告げ、参加者の目を楽しませていました。

全校生徒で交通ルールを学ぶ

登米小学校(千葉道夫校長、児童201人)の「交通安全教室」は4月18日、春の交通安全市民総ぐるみ運動に合わせて実施されました。

教室は、正しい交通ルールとマナーを身に付け、交通事故を防止するために毎年実施。高学年は、信号機が設置された校庭で自転車の操作や乗り方を学習。低学年は、校外の路上で歩行訓練をし、横断歩道では左右を確認しながら元気に手を挙げて渡っていました。

登米



東和



収穫を楽しみにマイタケ栽培

「マイタケの植え込み体験」は4月20日、東和町米川地内で実施され、みどりの少年団に所属する米川小学校の5、6年生13人が参加しました。

同小学校では、総合的な学習の時間にマイタケの栽培や販売に取り組んでいます。今年も米川生産森林組合の協力のもと、マイタケの菌床2千個を植え込みました。夏に除草作業などをし、実りの秋には収穫。市内や仙台市などでおいしいマイタケを販売する予定です。

無事故無違反はみんなの願い

「佐沼地区交通安全協会上沼支部・石森支部合同交通安全街頭キャンペーン」(同支部主催、小野寺篤朗上沼支部長、皆川洋石森支部長)は4月8日、上沼新大柳地内交差点で実施され、会員約30人が参加しました。

この交差点は、交通事故多発地点。ドライバーに交通安全啓発ティッシュとチラシを配り、安全運転を呼び掛けました。両支部長は、「今後も街頭キャンペーンを続け、1件でも交通事故を減らしていきたい」と話していました。

中田



豊里



パークゴルフで親睦を深める

「JAみやぎ登米杯女子パークゴルフ大会」(みやぎ登米農業協同組合主催)は4月18日、豊里水辺の公園パークゴルフ場で開かれ、市内外から女性パークゴルフ愛好者144人が参加しました。

会場付近の河川敷に満開の桜と菜の花が咲き誇る中、大会は1グループ4人で、36ホールの合計打数を競いました。ホールインワンが出ると大きな歓声が上がリ、選手は手に汗を握りながら熱戦を繰り広げました。

華やかな演目で大盛り上がり

「平筒沼ふれあい公園桜まつり」は4月21、22日の両日、平筒沼youyou館を会場に開かれ、多くの来場者でにぎわいました。

例年よりも早く咲いた桜は、見頃が過ぎていましたが、まつり当日は来場者の車で駐車場が満車になるほど。館内の特設ステージでは、米山、豊里の両文化協会が舞踊やフラダンスを披露。野外では、よさこいや和太鼓の演奏など、華やかな演目が披露され、大いに盛り上がりました。

米山



石越



子ども教室で初めましての会

石越放課後子ども教室「初めましての会」は4月12日、石越小学校(小松祐治校長、児童201人)で開かれ、参加児童とボランティアスタッフが交流を深めました。

初めましての会では、小松校長が見守る中、初顔合わせの教室で児童とボランティアスタッフがそれぞれ自己紹介。参加者らは、校庭で桜を背景に写真撮影や、遊具で遊ぶ児童の見守り活動などをしながら、放課後の時間を仲良く過ごしていました。

世代を超えて輪なげを楽しむ

「第2回もっこり世界一の輪なげ大会」(さくらロード実行委員会主催、佐々木弘喜委員長)は4月21、22日の両日、南方大嶽山交流広場で開かれ、約300人が参加しました。

晴天の下、小学生以下の子どもの部と大人の部、2部門で熱戦が繰り広げられ、1位から3位までの入賞者には、仙台牛や南方産米など地場産の豪華景品が贈呈。中国から県内に嫁いだ皆さんによる踊りも披露され、参加者は楽しいひとときを過ごしていました。

南方



津山



打囃子の音色響かせ安全祈る

麻崎神社の春の大祭「つやま打囃子保存会春祭り」(同保存会主催)は4月22日、柳津地区で開かれ、華やかな山車とともに子どもたちが町内を練り歩きました。

つやま打囃子は、市街地の移転などにより一時途絶えましたが、1979年に保存会を結成して継承。交通安全や無病息災などを祈願しています。ねじりはち巻きに法被姿の子どもたちが、山車を引きながら打ち鳴らす太鼓や笛の演奏に、沿道からたくさんの声援と拍手が送られました。

一般向け

PICKUP_04 「セブンズ!」



五十嵐 貴久／著
岩手県の架空の街を舞台に活動する7人制女子ラグビーチームの物語。メンバーは主婦や女子高生などの寄せ集め。個性豊かな集団が国体優勝を目指します。

PICKUP_05 世界の最新医学が証明した「究極の疲れにくいカラダ」



仲野 広倫／著
運動医学に基づいた気軽にできるエクササイズ、健康法が満載です。一生涯健康で暮らすために、疲れにくい体づくりを実践してみてもいい。

PICKUP_06 できるゼロからはじめる Android「タブレット超入門」



法林 岳之 他／著
スマートフォンやパソコンの良さを兼ね備えたタブレット。基本的な機能や使い方を理解し、便利に活用。さまざまな機種に対応し、分かりやすく解説しています。

続々新刊が入荷。詳しくは市ホームページで

子ども向け

PICKUP_01 ナツカのおばけ事件簿「図書館の怪談」



斉藤 洋／作・かたおか まなみ／絵
夜の図書館に現れる怪しい人影。現れたのは、のっぺらぼう、よるい武者、雪女。原因説明を依頼されたナツカとババは、怪奇現象をどのように解決するのか。

PICKUP_02 「どうして野菜を食べなきゃいけないの？」



川端 輝江／監修・せのお しんや／絵
ご飯やおかずをおいしく食べていますか。生きていくのに必要な身近な食べもの(野菜、肉、魚、穀類、乳製品など)の栄養素についてやさしく紹介していきます。

PICKUP_03 「かんたんクッキング 12か月」

5月&6月こどもの日と母の日と父の日



トモコ=ガルシア／作
季節の行事で、簡単に作れるレシピを紹介。こいのぼりのオープンサンド、似顔絵のホットケーキなど、楽しいデコレーションや盛り付けを掲載しています。

Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

おはなし会で待っています

迫図書館では、図書館ボランティア「だっこ・ラッコ」によるおはなし会を月2回程度開催しています。内容は、絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどです。お子さまとぜひ遊びに来てください。

開催日(開催時間は午前10時30分～)

6月2日(土)、6月16日(土)、★6月27日(日)

7月7日(土)(七夕おはなし会)、★7月25日(日)

8月4日(土)、★8月22日(日)

★9月26日(日)

10月6日(土)、10月20日(土)、★10月24日(日)

★マークは「0歳から3歳のおはなし会」です。



図書館ボランティア「だっこ・ラッコ」では、一緒に活動する仲間を募集しています。年齢は問いませんので、活動に興味のある人は迫図書館までご連絡ください。(活動内容:読み聞かせ、ブックスタートのお手伝いなど)

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書館は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますのでお問い合わせください。
- 問い合わせ 迫図書館 ☎22-9820
登米図書館 ☎52-5330
中田図書館 ☎34-8081

This Month
Pick Up
Hot
Communication

Books

Health

Young

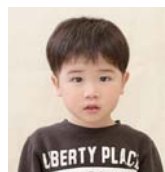
Dream

Child

Half
Century

One's
Home

4月20日までの3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



赤坂 玲哉くん
(追町本田)



阿部 蓮季ちゃん
(追町中江)



阿部 修士くん
(追町大網南)



阿部 紘士くん
(追町大網南)



岩淵 茉子ちゃん
(追町萩洗)



糟谷 陽菜ちゃん
(追町平柳)



佐々木すみれちゃん
(追町中江)



佐藤 宏樹くん
(追町錦東)



田代 理琉くん
(追町萩洗)



田中 賢仁くん
(追町錦西)



千葉 空燈くん
(追町板橋)



後藤 玲菜ちゃん
(登米町前小路)



菅原 梅花ちゃん
(登米町入谷)



佐藤 優亜ちゃん
(東和町米谷3区)



千葉 菜月ちゃん
(東和町米谷8区)



阿部 晏吏くん
(中田町加賀野二)



阿部 紗々ちゃん
(中田町)



伊邊 翔馬くん
(中田町南加賀野)



及川 碧士くん
(中田町錦)



佐々木愛依ちゃん
(中田町加賀野二)



千葉 良壺ちゃん
(中田町下道)



細川 大河くん
(中田町沼畑)



三浦 朱莉ちゃん
(中田町神ノ木)



湯澤 雄星くん
(中田町本町畑中)



阿部 杏香ちゃん
(登米町横町)



三浦 結菜ちゃん
(登米町山根)



鈴木 芽依ちゃん
(米山町狐崎)



半澤 学杜くん
(米山町永沢)



藤森 礼至くん
(米山町今泉)



山家 怜奈ちゃん
(米山町六軒屋敷)



工藤 央理ちゃん
(石越町第11)



千葉 凧紗ちゃん
(石越町長根)



山口ひよりちゃん
(石越町第1)



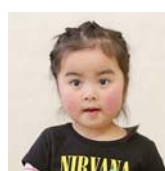
阿部 将明くん
(南方町峯)



伊藤 来未ちゃん
(南方町北本郷)



岩淵 新くん
(南方町沢田)



白岩 采ちゃん
(南方町北本郷)



鈴木 柑奈ちゃん
(南方町高石)

むし歯がなかった子は、
市内9地区で
48人中38人でした

第34回むし歯予防青空キャンペーン

【日時】6月9日(土)午後2時～4時
【場所】イオンタウン佐沼セントラルコート
【内容】むし歯や歯周病予防についての情報提供、イベント
【主催】登米市歯科医師会
【問い合わせ】かさま第2 歯科医院
☎0228(34)3887

いつまでもお元気で

おめでとうございます

祝100歳

以前は、小学校の教員をしていた賀子さん。戦時中は、県内沿岸部の小学校に勤務。飾らない性格で「がこ先生」と慕われることができました。チリ地震のときは、教え子を救いたい思いで、お米などの食べ物を手にいち早く学

校へ。現在も交流がある教え子たちは、100歳のお祝いにも駆け付けました。おいの一彦さんは「100歳を迎えられたのは、地域の皆さんのおかげです。これからも健康やかに長生きしてほしい」と話していました。



鈴木 賀子さん
(中田町・寺山)
大正7年4月1日生まれ

佐藤 大地さん(29)

さとう・だいち
石越町・新道

★**身長と血液型** 184㎝でA型です。

★**現在は** 石越公民館で働いています。2年前に知人に紹介され、生まれ育った地元石越のために、少しでも自分が役立つことができればと思い就職しました。「まるごといしこしまつり」などのイベントを担当することが多く、参加者の楽しそうな顔を間近で見られることにやりがいを感じますね。今では顔見知りも増え、地域の皆さんによく声を掛けてもらえるようになりました。

★**趣味は** 体を動かすことですね。休みの日は、ほとんど筋トレか社会人チームで野球をしています。スポーツをするのも好きですが、見るのも好きです。野球以外には、海外サッカーをよくテレビで見えています。日本人選手が海外で活躍している姿を見ると、うれしくなり、自分も頑張らないとという気持ちになります。

★**今やってみたいことは** 人生で一度も行ったことがない東北楽天ゴールデンイーグルスの試合観戦がしたいです。機会があれば、サッカー日本代表の試合も見に行きたいですね。

★**理想の女性像** ありきたりですが、優しくて思いやりのある人がいいですね。ご飯を作ってくれる家庭的な人だとより理想です(笑)。

★**自分の性格** おとなしい性格だと思います。人からは優しいと言われますが、よく分からないですね(笑)。

★**登米市について一言** ご飯がとてもおいしい地域で、冬は雪が少なく、自然も多いので暮らしやすいと思います。



～「わが家のアイドル」を募集～

3歳までの子どもたちを募集しています。ご家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
 <応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字程度)⑧写真データを添付し応募してください <応募先>総務部市長公室広報広聴係
 〒987-0511 追町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212IdolMyHome>

電子申請 QR コード





Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

須藤 陽保さん

すとう・ひより 登米小4年
登米町・宿小川

患者さんに頼られる お医者さんに

私の将来の夢は、小児科のお医者さんになることです。

私は、小さい頃からお医者さんに憧れていました。なぜなら、風邪などで苦しんでいる患者さんを笑顔にしてあげる仕事をすれば、みんなが笑顔になるし、私もうれしくなるからです。

もしも、私が本当に小児科のお医者さんになれば、つらそうな患者さんを元気にしてあげて、健康な毎日を過ごせるようにしたいです。また、毎日楽しく過ごせるようにサポートしたいです。

そして、病気を治してあげることで、患者さんの家族の人にも喜んでもらいたいです。

その夢を叶えるために、勉強を頑張ってお医者さんになりたいたいと思います。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



本吉 ^{あいり} 愛莉ちゃん(1歳)

2017年4月6日生まれ

登米町・遠見台
真弥さんの次女

おしゃべりが大好きで、誰にでも笑顔を振りまく愛ちゃん。ずっとお姉ちゃんと仲良くね。

846㌢の超未熟児で生まれた燦は、いろいろな困難を乗り越えてきたね。これからも元気な燦でいてね。



櫻井 ^{ひなた} 燦くん(3歳)

2015年3月12日生まれ

南方町・北大畑
麻未さんの長男

Half Century

寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication



阿部 昭夫さん(91)
みゑ子さん(88)
登米町・鉄東
1952(昭和27)年12月入籍

これからは二人でのんびりと

★二人のなれ初めは

【昭夫】父親が亡くなり、母親に急かされてお見合いしたよ。

【みゑ子】当時は親の言うとおりにだったからね。お見合いを勧められてだね。

★結婚当時の思い出は

【昭夫】とにかく忙しかった。教師をしていて、結婚式の次の日も仕事。夜も自宅に近所の子どもたちが集まって、勉強を教えていたよ。いつも家内には迷惑をかけたね。

★お互いの性格は

【昭夫】亭主を立ててくれるから、夫唱婦随だね。

【みゑ子】おとなしいけど、い

つも私を尊重してくれるの。

★現在の楽しみは

【みゑ子】デイサービスだね。知ってる人がたくさんいて、話しが弾むの。ひ孫に会うのも楽しみだよ。「ぴーじい」「ぴーばあ」って呼んでくれて可愛いよ。

★夫婦円満のコツは

【昭夫】我慢することかな(笑)。けんかしたときは、尾を引かないようにね。

★これからしたいことは

【二人】ここまで生きてきたからね。健康で迷惑をかけないように、二人で畑仕事やお茶飲みしながらのんびりしたいね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「故郷を思うつひとき」

東京米山会35周年記念総会が、3月25日に東京都江東区亀戸で開催され、遠く故郷から米山総合支所長や市議会議員など、来賓を含め75人が参加しました。

当日、空席が少なくなった会場に入ると、聞くとともにに聞こえてきた懐かしいお国なまりの言葉。同郷の人々が集うこの米山会では、いつも東京の皆さんが家庭では話さない言葉で語り合い、故郷の雰囲気味わうことができます。

総会では、登米市の近況や取り組みが紹介され、情報を共有。総会終了後に懇親会が開かれ、米山愛子さんの歌謡ショーや地区対抗歌合戦、有志によるカラオケショーで大

菅原 虎吉さん(72)

東京米山会総務
米山町(六軒屋敷)出身



いに盛り上がりました。在京米山人の絆を強め、有意義なひとときを過ごして無事閉会。この東京米山会は、幾つになっても変わらない望郷の心を癒やしてくれる憩いの場だと思っています。

思えば、東京に来てから半世紀以上たちます。いまだに故郷が懐かしく、高齢となってきたようだけの顔が見たくて、中津山六軒屋敷にある生家に毎年帰省しています。

帰るたびに近所を散策。子どもの頃、映画館だった場所の裏手にある松林と杉林で、暗くなるまでチャンバラごっこやかくれんぼなどをして遊んだことを思い出します。遊ぶときは、小学生の低学年から中学生まで、年上の子が年下の子の面倒を見ながら、男女関係なくいつも一緒に遊んでいました。

中学時代、一番印象に残っている場所は平筒沼です。当時はまだ未整備だった道を、自転車に乗って紅葉林まで行きました。友人たちと木漏れ日の中で目にした、紅葉のじゅうたんの美しさは今でも忘れられません。

もう半世紀以上も前のファミコンが無かった時代。望郷の思い出のほんの一部です。

おらほの道の駅

道の駅みなみかた 「もっこりの里」



「大人気ですぐに売り切れるので、早めにお買い求めください」と話す菓音スタッフの千田さん

今月は、道の駅みなみかた「もっこりの里」で、菓子やパンを販売している「菓音」の鈴木さんに話を伺いました。
Q「菓音」はどのようなお店か教えてください

2013年4月から道の駅みなみかた「もっこりの里」に出店しています。地産地消に取り組み、地元産の果物などを使った商品を多く取りそろえています。

Qお勧め商品などを教えてください

当店一番人気の「ぶどうパン」がお勧めです。レーズンが多く入っており、手でつかむ

と形が崩れてしまうほどのやわらかさが特徴です。平日は50個ほど作りませんが、夕方には売り切れることがほとんど。石巻市や仙台市など、市外からのリピーターも多く、大



6～9月限定の「2層仕立ての飲むゼリー」。見た目も涼しく、夏の人気商品です

変人気の商品です。そのほかにも季節限定で6から9月頃まで販売する「2層仕立ての飲むゼリー」がお勧めです。ゼリーの心地良い食感と見た目の鮮やかさが特徴で、夏の人気商品です。一番人気の「バレンシアコーヒー」とカフェオレのほか、開発中の新作を含め、4種類の味を予定しています。面白い組み合わせを考えていますので、ぜひフレッシュな味覚を楽しみにお越しください。

【問い合わせ】道の駅みなみかた「もっこりの里」

☎0220(58)3111

まちの文芸

短歌

作品募集!

7月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、5月31日(木)までご応募ください。氏名・作品には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

五月晴れ背中で聞きしうぐいすが
掠れ声かと二度も鳴きつつ

星 慶堅

(迫)

春耕の田の面に夕陽広がりに
土に命の明るむところ

熊谷たかよ

(中田)

満開の桜の花の垣間より
遠き山脈み残雪の見ゆ

佐々木栄一

(中田)

昨夜の雨乾かぬ朝の笠に
思いもかけぬ鶯の声

千葉 源治

(中田)

桜木のトンネル潜るデイのバス
車中の人の声が零れる

佐々木康子

(米山)

亡父編みし竹箆いまだ頑丈で
今年も出番種杓あらう

水野トヨコ

(米山)

こんにちばは声かけられて振り向けば
にっこり笑う今日の姑は

齋藤フキ子

(石越)

桜花見上げる花の美しさ
散りてなお咲く花筏かな

佐々木まき

(石越)

春暖で庭の花々色色と
心癒され米寿の春

佐藤よしの

(石越)

あぢきなく移り行く身世の慰めに
契り堅くさくら花かな

菅野 郭公

(津山)

情報場

広場

Information

催し

高倉勝子美術館
生田目富紀夫石板画展



高倉勝子美術館では、「石に
問いかけ 石と語らう」石板画
家、生田目富紀夫氏の作品展
を開催します。玄昌石の深い
黒に描かれた繊細で幻想的な
世界観をご堪能ください。
【開催期間】6月1日(金)～20
日(水)午前9時～午後4時30
分
【場所】高倉勝子美術館「桜小
路」

夜間納税相談窓口
(5月・6月分)
【日時】5月31日(木)
6月28日(木)
いずれも午後8時まで
【場所】市役所迫庁舎(1階)
総務部収納対策課
【問い合わせ】
総務部収納対策課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

【入館料】大人200円、高校
生150円、小中学生100
円
【問い合わせ】高倉勝子美術館
「桜小路」
☎0220(52)5566

**迫支援学校で運動会・
学校見学会を開催**

迫支援学校では運動会、学
校見学会を開催します。皆さ
んお誘い合わせの上、ご来校
ください。
●運動会
【日時】5月27日(日)午前9時
30分～正午
【場所】迫支援学校校庭(登米
市迫町北方字大洞59-10)(雨
天時は体育館)
●学校見学会
【日時】6月7日(木)午前9時
10分～正午
【場所】迫支援学校

募集

地域協働のまちづくり
事業をサポート

【内容】迫支援学校の教育につ
いての説明、授業公開など
【申込期限】5月31日(木)
【申込方法】ファクシミリまた
は電話で申し込みください
【問い合わせ】宮城県立迫支援
学校(担当：河原)
☎0220(22)9484
FAX0220(22)7628

地域の特徴を生かした個性
的なまちづくりや、さまざま
な地域課題を効果的に解決す
るための事業を支援します。
平成31年度に実施する事業が
対象です。
【資格要件】①～④全ての要件
に該当する団体
①市内に活動の拠点がある②
構成員が5人以上③運営や組
織に関する規約または会則を
定めている④政治活動、宗教
活動または営利を目的として
いない
【事業期間】単年度。ただし、事
業の性質上、実施期間が複数
年度にわたる場合は、3年を
限度とします
【申込期限】9月28日(金)

【対象経費の例】

項目	対象経費	対象外経費
人件費	講師の謝金	会員や参加者の謝金、日当
旅費	講師の活動に要する交通費	会員の市内外への交通費
需用費	事務用品費、チラシ作成費、食料費(会議の茶菓代、講師への弁当代)	懇親を目的とした食事代、光熱水費(団体事務所などに係るもの)
役務費	郵便料、切手代、機材の保険料	会員所有の携帯電話料金
委託料	団体が実施困難な事務の委託料	事業の全部を委託した場合の委託料

【補助金の額など】

▼まちづくり型Ⅱ補助率10分
の9以内で、100万円を上
限に補助します。ただし、事
業期間が複数年度にわたる場
合は、2年目10分の7以内、
3年目10分の5以内です
▼パートナーシップ型Ⅱ
100万円を上限に補助しま
す。実施期間が複数年度にわ
たる場合も同額です
※パートナーシップ型とは、
本来市が担うべき内容の事業
(市が管理する施設などの環
境整備)を、市と団体がパート
ナーシップ協定を締結して実

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KUMANEN
熊谷燃料住設株式会社
快適生活 創造企業
災害時安定供給施設

■アクアショップ KUMANEN ■BFC クマナン 【関連企業】
■コインランドリー 清潔空間 ■なごみの家きらり ■網ネオウイング

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北畝田 120 番 1
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

住宅入居者を募集

募集する住宅	
市営住宅	中田大柳住宅11号(昭和60年) (中田町上沼字大柳119番地5) ▶ 募集戸数 = 1戸(3DK) / 家賃月額 = 1万2500円 ~ 1万8600円 / 駐車場利用は1台まで
	中田大柳住宅39号(昭和61年) (中田町上沼字大柳119番地5) ▶ 募集戸数 = 1戸(3DK) / 家賃月額 = 1万2300円 ~ 1万8300円 / 駐車場利用は1台まで
	米山西野第一住宅16号(昭和49年) (米山町西野字見通3番地1) ▶ 募集戸数 = 1戸(3DK) / 家賃月額 = 1万900円 ~ 1万6200円 / 駐車場契約なし
	津山平形住宅1-3号(昭和57年) (津山町柳津字平形75番地1) ▶ 募集戸数 = 1戸(3DK) / 家賃月額 = 1万4000円 ~ 2万800円 / 駐車場利用は1台まで

【入居資格】 住宅に困っている世帯
 ※市営住宅は低所得世帯であることなどの入居要件があります。駐車場利用は、別途1台2千円かかります。詳しくは、建設部住宅都市整備課まで問い合わせください。
【申込期限】 6月4日(月) ※期限厳守
【申し込み】 各総合支所市民課、または建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階) ※郵送不可
【問い合わせ】 建設部住宅都市整備課(住宅整備係)
 ☎ 0220(34)2316

実施します。
【申し込み・問い合わせ】 企画部市民協働課(市民活動支援係)
 ☎ 0220(22)2173
 ※申し込みの際は、事前にご相談ください。

新しい出会いを探しに 登米市結婚活動支援事業
ゆかた婚活2018
【開催日】 7月8日(日)
 ○自分磨きセミナー「ゆかた着付け・この夏マイゆかたで夏本番!!」
【講師】 菊地みや子氏(山野流)、五十嵐敬子氏(山野流)、ヘアアレンジ指導/アン美容



【申し込み・問い合わせ】 NP
 ○法人ハピふるネット
 ☎ 070(5474)4683
 ※申し込み者多数の場合は、市内在住者を優先します。ただし、女性はその限りではありません。
 ※出会いイベントは、独身の皆さんに会いの場を提供するものであり、個別に交際、結婚相手を紹介するものではありません。

パソコン(初級)講習会 受講生を募集

【講習内容】 ①ワード / 6月12日(火) ~ 13日(水) 午後2時 ~ 4時30分 ②エクセル / 6月14日(木) ~ 15日(金) 午後2時 ~ 午後4時30分 ③パワーポイント / 6月19日(火) ~ 20日(水) 午後2時 ~ 午後4時30分
【募集人員】 講習項目ごと先着10人(選択して受講可能)
【場所】 視聴覚センター
【受講料】 無料
【申込期限】 6月4日(月)
【申込方法】 電話
【申し込み・問い合わせ】 視聴覚センター
 ☎ 0220(22)5219

5月1日~10月31日は クールビズ



市役所では地球温暖化防止のため、5月1日から10月31日までをクールビズ期間としています。
 期間中、職員はノーネクタイ・上着なしで勤務しています。皆様のご理解、ご協力をお願いします。

雑草対策に!
除草剤豊富に入荷!!

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税込3,240円以上お買上げで

ポイント 5倍

DAIYU HOME CENTER 登米中田店

TEL 0220-23-9433

営業時間 あさ8時~よる8時まで

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

国家公務員

一般職採用試験

【試験名】一般職試験(高卒者試験)

【インターネット申込受付期間】6月18日(月)午前9時～6月27日(水)(受信有効)

【第1次試験日】9月2日(日)

※申込方法や受験資格などの詳しい内容は、人事院ホームページ、または電話で問い合わせください。

【問い合わせ】人事院東北事務局第二課(試験係)

☎ 0222(221)2022

http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyohm

国家公務員

税務職員採用試験

【受験資格】①平成30年4月1日現在で、高校卒業後3年を経過していない人および平成31年3月までに高校卒業見込みの人②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認めらる人

【受験申込受付期間】6月18日(月)～6月27日(水)

【第1次試験日】9月2日(日)

【申込方法】インターネットで申し込みください

▼国家公務員試験採用情報N

A V I

http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyohm

【問い合わせ】

▶仙台国税局人事第二課(試験研修係)

☎ 0222(263)1111

▼人事院東北事務局

☎ 0222(221)2022

第9回登米市長杯パークゴルフ大会参加者募集

ゴルフ大会参加者募集

【日時】6月23日(土)小雨決行

【場所】大崎市田尻「加護坊パークゴルフ場」

【募集人数】約150人

【参加料】1000円(入場料6000円は各自支払い)

【申込期限】6月13日(水)必着

【申込方法】住所、氏名、性別、電話番号、生年月日を明記の上、ファクシミリまたは携帯電話のショートメールで申し込みください

【申し込み・問い合わせ】事務局(担当 永浦正義)

☎ 090(9532)5435

☎ 0220(58)2124

パソコン相談・教室

6月の予定

●無料相談室

【日時・場所】6月24日(日)午

ねんきんだより

保険料納付困難な場合には免除・猶予制度があります

保険料を納め忘れのまま、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。

経済的な理由などで国民年金保険料納付が困難な場合には、「保険料免除制度」や「納付猶予制度(50歳未満)」がありますので、市役所各総合支所市民課国民年金窓口で手続きをしてください。

本年度の免除などの受け付けは7月1日から開始し、平成30年7月分から平成31年6月分までの期間を対象として審査します。

また、申請がさかのぼれる期間は、申請書の提出日から2年1ヵ月前までになります。申請を忘れて未納期間がある場合は、ご相談ください。

【問い合わせ】市民生活部国民年金課(年金医療係)

☎ 0220(58)2166

古川年金事務所

☎ 0229(23)1200

ねんきんダイヤル

☎ 0570(05)1165

お知らせ

前10時～正午/中田町内(問い合わせください)

●パソコン教室

① ワード

【開催日】6月12日(火)

② エクセル

【開催日】6月19日(火)

【申込期限】受講日前日まで

【場所】迫にぎわいセンター

【申し込み・問い合わせ】NPO法人パソコン・ネット・みやぎ

☎ 0220(21)5262

外部評価の実施

市の事業を市民の視点で

行政サービスの質の向上を目指し、行政評価委員が民間、市民の視点で、市が29年度に実施した事業を公開で評価します。

【日時】5月31日(木)午前9時30分～午後4時30分

【会場】迫公民館(2階軽運動)

株式会社 **割烹くまがい** ...働く会社... 法事・宴会 広告
 中田中学校通り 0220-34-5002
 株式会社 **誠香社** 葬儀からご法要までの一環システム
 登米市内ホールは5ヶ所ございます。(お選びいただけます)
 24時間受付 0220-34-4856(代表)

登米祝祭劇場 6月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
2 ㊥	<p>● 第21回とめ舞踊フェスティバル</p> <p>【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】1500円、劇場友の会1200円</p>	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
10 ㊥	<p>● 舞川流 舞川会社中 10周年チャリティーショー</p> <p>【開演】午前10時30分 【会場】大ホール 【入場料】1500円</p>	舞川流舞川会社中 ☎ 090(7069)7474
17 ㊥	<p>● 師・及川浩治と紡ぐ 宮崎ゆかり デビューリサイタル</p> <p>【開演】午後2時 【会場】大ホール 【入場料】千円、高校生以下無料(要整理券)</p> 	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
22 ㊤ 23 ㊥	<p>● 劇団どんちょうの会 第61回公演「見果てぬ夢」</p> <p>【開演】22日:午後7時 23日:①午後2時②午後7時 【会場】小ホール 【入場料】1500円、高校生以下500円</p>	劇団どんちょうの会 ☎ 0220(34)2338
23 ㊥	<p>● 第13回とめ禅文化講演会</p> <p>【開演】午後2時 【会場】大ホール 【入場料】無料(要整理券)</p>	玉秀寺 ☎ 0220(52)3453
24 ㊥	<p>● とめ・くりはらマンドリンクラブ 第19回定期演奏会</p> <p>【開演】午後2時 【会場】大ホール 【入場料】500円</p>	とめ・くりはらマンドリンクラブ ☎ 0220(29)6618
30 ㊥ 7/1 ㊥	<p>● 第12回登米市民文化祭</p> <p>【開演】午前10時 【会場】大ホール、小ホール 【入場料】未定</p>	登米市文化協会 ☎ 0220(22)2173

※6月の休館日は、4日、11日、18日、25日です。
※入場料は前売り価格です。



【評価事業内容】市ホームページ、または各総合支所市民課窓口に配置するチラシをご覧ください

【傍聴方法】事前の申し込みは不要です。なお、傍聴者の質問は受け付けません

【評価結果】市では、評価結果を予算編成や今後の行政活動を向上させていくための参考とします

【問い合わせ】企画部企画政策課(行政改革推進係)

☎ 0220(22)2147

電波利用環境保護周知 啓発強化週間

6月1～10日は「電波利用環境保護周知啓発強化期間」です。不法電波は人命に関わる重要無線通信を妨害して、私たちの生活を脅かします。電波の混信・妨害については相談窓口まで問い合わせください。

【相談・問い合わせ】総務省東

北総合通信局
☎ 022(221)0641

納税証明(国税)オンライン請求説明会開催

【日時】6月12日(火)①午前の部 午前10時～11時 ②午後の部 午後2時～3時

【場所】迫公民館(2階軽運動場)

【問い合わせ】佐沼税務署(管理運営担当)
☎ 0220(22)2502

人と環境への
新しい優しさを目指して
お気軽にご相談下さい

株式会社 清建

本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3
TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658

有限会社 **清建物流**
TEL.0220-22-9430
FAX.0220-21-1535
本社/〒987-0512
宮城県登米市迫町森字平柳14-1

環境プロバイダ

有限会社 **リースキン宮城**
TEL.0220-22-3431
FAX.0220-22-3495
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字
下田中53番地8

仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区中央3丁目18-1 泉ネットワーク・ビル2階
TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980
南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313
TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122
URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp

厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所
有限会社 **はさま看護婦・家政婦紹介所**
すずらん託児室・保育園
TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)
[すずらん託児室] TEL.0220-22-7755

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

**一般競争入札で
市有財産を売却します**

【売却物件の所在地・区分・地目・地積・最低売却価格】登米市津山町柳津字黄牛字名173-4 / 土地 / 宅地 / 133.36平方メートル(約40坪) / 89万1千円

【財産売却一般競争入札案内書の交付】5月17日(木)～6月15日(金)(土日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分)の期間、総務部総務課財産係(迫庁舎2階)で交付します



【申込方法】申込用紙は市ホームページ、または総務課で配

布しています。申請書に必要な事項を記入の上、次の書類を添付して持参してください

添付書類

▼個人 ①住民票 ②印鑑証明書 ③本籍地の市町村長の発行する身分証明書 ④身分証(運転免許証、健康保険証などの写し) — 各1通

▼法人 ①法人登記簿謄本 ②代表者の印鑑証明書 — 各1通

※詳細は電話などで問い合わせいただくか、市ホームページに掲載していますのでご覧ください。

【申し込み・問い合わせ】総務部総務課(財産係)

〒987-0511 / 登米市迫町佐沼字中江2-1-1
☎ 0220(22)2091

**事業主の皆さまへ
求人申し込みのお願い**

平成31年3月の新規中学校、高校卒業予定者を対象とする求人申し込みが、6月1日から始まります。

新たな人材確保に向けて、早期に採用計画を立て、申し込みください。

【問い合わせ】ハローワークはさま(学卒担当)
☎ 0220(22)8609

相談

**相続手続きについて
ご相談ください**

法務局、公証人、司法書士、土地家屋調査士、税理士による相続登記・相続税相談会および講演会を開催します。

【日時】6月24日(日) ①講演会 午前10時～11時40分 ②相談会 正午～午後4時

【場所】エル・パーク仙台(仙台三越定禅寺通り館5階)

【内容】相続手続き(登記、遺言、税金など)に関する相談および講演会

※相談および講演会は無料で事前予約制です。

【申込方法】電話
法務局民事行政部民事行政調査官室
☎ 022(225)5720

**年金相談に応じます
年金相談所を開設**

年金の相談に応じます。相談は完全電話予約制。前日までにご連絡ください。

※予約の際に「相談者氏名」「基礎年金番号」「電話番号」「相談内容」などを確認させて

いただきます。

【日時】6月28日(木)午前9時30分～正午、午後1時～3時30分

【場所】市役所南方庁舎(2階中会議室)

【予約受付・問い合わせ】古川年金事務所
☎ 0229(23)1200

**障がい者の自立に向けて
しごと相談を開設**

【日時】6月26日(火) ①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～

【場所】県東部保健福祉事務所登米地域事務所

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください。

【相談・申し込み・問い合わせ】障害者就業・生活支援センター「ゆい」
☎ 0220(21)1011
FAX 0220(21)1012

▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
☎ 0220(58)5552
FAX 0220(58)2375

**一人で抱え込まないで
多重債務者無料法律相談**

【日時】6月22日(金)午後1時15分～4時15分

平成30年工業統計調査を実施します



- 工業統計調査は我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。
- 調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として活用されます。
- 調査時点は平成30年6月1日です。
- 調査票へのご回答をお願いいたします。

経済産業省・宮城県・登米市

6月の納税

市県民税・・1期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限 / 7月2日(月)

登米市の人口・世帯数

(平成30年4月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,614	10,018	10,613	20,631 (▲1)
登米	1,808	2,340	2,542	4,882 (14)
東和	2,380	3,160	3,293	6,453 (▲19)
中田	5,089	7,665	8,017	15,682 (▲13)
豊里	2,148	3,301	3,356	6,657 (▲4)
米山	2,819	4,509	4,670	9,179 (▲28)
石越	1,587	2,447	2,480	4,927 (▲18)
南方	2,684	4,229	4,421	8,650 (▲1)
津山	1,175	1,597	1,746	3,343 (▲2)
合計	27,304	39,266	41,138	80,404 (▲72)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況

(平成30年4月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H30	H29	増減数
人身事故発生件数	53件	72件	▲19件
死者数	0人	1人	▲1人
負傷者数	67人	95人	▲28人
物損事故発生件数	608件	528件	80件

※平成30年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

安全で安心して暮らせる登米市の実現
「みんなで登米っぺ 高齢者の事件・事故」
～高齢者の事故防止～

梅雨時は、スリップ事故や視界悪化による歩行者の見落とし事故、追突事故の増加が予想されますので、運転する際は、路面に見合った安全な速度で運転するとともに、雨の日は停止距離も伸びるので車間距離を十分確保しましょう。

市内放射線の測定結果

測定日:平成30年5月1日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.05	晴れ
消防署北出張所(石越)	0.05	晴れ
消防署東出張所(東和)	0.04	晴れ
消防署津山出張所	0.05	晴れ
消防署南出張所(豊里)	0.04	晴れ
消防署西出張所(南方)	0.05	晴れ

空間放射線量の測定結果はホームページに掲載およびメール配信しています。

子どもについての悩み
「ご相談ください」

学業、不登校、いじめなど、子どものいろいろな悩みを抱えていませんか。経験豊かな専門のカウンセラーが、教育相談に応じています。

相談は無料で、秘密は厳守しますので安心してご相談ください。相談専用電話も用意

【場所】迫にぎわいセンター
【担当】及川毅(弁護士)
【相談専用電話】☎0220(34)2308
【相談料】無料(要電話予約)
【問い合わせ】産業経済部商業観光課(商業振興係)
☎0220(34)2734

【相談場所】視聴覚センター(2階教育相談室)
※来所の際は、直接2階教育相談室に入室ください。
【相談方法】面接相談、電話相談とも要電話予約

■カウンセラーによる教育相談日

相談日	相談時間
6月 12日(火)、21日(水)、 28日(水)	①10:00~10:50 ②11:00~11:50 ③13:00~13:50 ④14:00~14:50 ⑤15:00~15:50 ⑥16:00~16:50
7月 5日(水)、19日(水)、 26日(水)	

しています。

女性のための面接相談・こころのケア講座を開催

DV(下メスティック・バイオレンス)や離婚、虐待、セクハラ、家族の悩みごとなど、人間関係で悩む女性のための面接相談および講座を開催します。一人で悩まないで、お気軽にご相談ください。相談は無料、秘密は守ります。

【予約時間】月～金曜日(祝日を除く)午前8時30分～午後5時
【相談専用電話】☎0220(22)8125
【予約・問い合わせ】市教育研究所
☎0220(22)8029

【申し込み・問い合わせ】県東部保健福祉事務所登米地域事務所
☎0220(22)6118
FAX 0220(22)9242
✉et-tmhbs@pref.miyagi.lg.jp

●面接相談
【日時】6月20日(水)午後1時～4時
【場所】登米保健所
●こころのケア講座
【日時】6月20日(水)午後1時30分～3時30分
【場所】登米保健所(3階会議室)
【申込方法】6月14日(木)までに、電話、ファクシミリまたは電子メールで申し込みください

【おわびと訂正】
広報とめ5月号に誤りがありました。おわびして訂正いたします。▼8頁「植樹祭の植林場所」津山町柳津字大土地内

守られていますか あなたの人權

鈴木香さん(迫町・新任)、林忠市さん(米山町・再任)、只野信子さん(中田町・再任)が、4月1日付けで法務大臣から人權擁護委員の委嘱を受けました。

人權特設相談所開設のご案内
【日時】6月1日(金)午前10時～午後4時
【会場】登米公民館、中田農村環境改善センター、南方公民館

【相談・問い合わせ】
仙台法務局登米支局(総務係) ☎0220(52)2070
みんなの人權110番 ☎0570(003)110

ときめき人

Tokimeki bito



被災者から 支援者へ 酒米でつながる 「支縁」の輪

迫町・東表

千葉 伸一さん

ちば・しんいち
1982年生まれ

血液型/A型



酒米「イセヒカリ」から作った清酒「絆伝心」。復興を願う気持ちが心と喉に染み入るように伝わってほしい」。そんな願いが名前には込められている。

酒米作りを、本格的に始めたのは21歳のとき。初めは父の酒米作りにあまり興味を持ってなかった。しかし、父が病気をしたことをきっかけに、跡を継ぐことを決意した。「実際に土に触れ、作業を続けていくうちに、改めて農業の楽しさを知りました。肥料の組み合わせなど、料理を作るみたいに工夫できるところがたくさんあるんです」とのこと。もともと凝り性の伸一さんは、すぐに農業にのめり込んだ。

酒米の販売も軌道に乗ったころ、東日本大震災が発生。震災の影響で酒米の買い取りを断られる状況が続いた。「米が100袋ほど余り、今後も売れる保証がどこにもなく廃業を考えていました」と当時を振り返る。伸一さんの米が売れないのを聞

き、連絡をよこしたのが佐賀県佐賀市のNPO法人「地球市民の会」。地球市民の会は、風評被害を受けた米を買い取り、日本酒を生産販売した。「遠く九州からの支援に驚きました。本当にありがたかった。そんな矢先、2016年に熊本地震が起きたんです。あの時の恩返しをしたいと思っていましたので」と被災地に日本酒約千本分の酒米を寄贈した。「災害で失ったものもたくさんありますが、新しいつながりもできました。遠く離れていても、協力しながら酒米を作っていきたい」。

支援者に助けられた縁から、被災者を助ける縁へ。めぐり合わせでつながった支援は、お互いを支え合う絆となった。喉に染み入る日本酒のように、彼の「支縁」の輪はこれからも広がっていく。

編集後記

▼今月号から本格的に編集作業に携わり、認定ことも園と防災の記事を担当しました。感じたことは、現地に取材に行くことの大切さ。新しい「出会い」と「気付き」がありました。これからも、現地に足を運んで取材し、目に見えない思いや背景を皆さんに伝えられるように頑張ります。(高橋)

▼取材に行くときさまざまな人との出会いがあります。取材させていただいた人の雰囲気、性格や考え方などが自分と違うことがとても新鮮で、勉強になります。また、それを分かりやすく正確に伝える難しさを痛感。日々学ぶ姿勢を持って取り組んでいきたいと思えます。(三浦)

▼むし菌のない子の撮影に行ってきました。子どもたちの一瞬を撮り逃さないように、夢中でシャッターを切りました。同僚からは、撮りすぎると選ぶのが大変そうと言われますが、たくさん撮った写真から一枚を選ぶ作業も、楽しみながらやっています。(小野寺)



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)

<https://mail.cous.jp/tomecity/>

